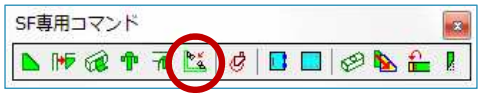
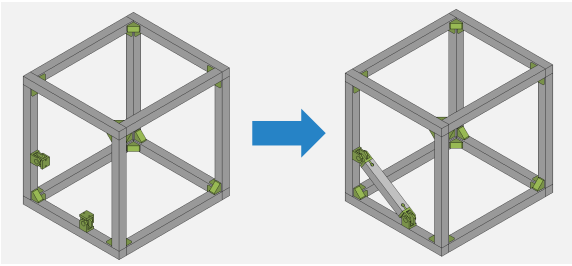
ターンブラケット接合

Unit Design



2つのターンブラケット間にフレームを作成します。

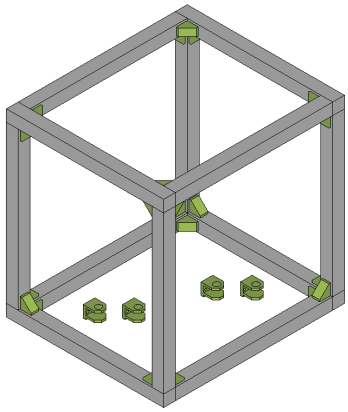
（メニューバーからの選択方法：フレーム組立→挿入→接合→
→SFフレームとターンブラケットの接合）



対象ブラケット
- SFK-44A　ターンブラケット20
- SFK-406　クランプレバー付ターンブラケット20
- SFK-41A　ターンブラケット30A
- SFK-41B　ターンブラケット30B
- SFK-407　クランプレバー付ターンブラケット30A
- SFK-408　クランプレバー付ターンブラケット30B
- SFK-42A　ターンブラケット40A
- SFK-42B　ターンブラケット40B
- SFK-409　クランプレバー付ターンブラケット40A
- SFK-410　クランプレバー付ターンブラケット40B
- SFK-43A　ターンブラケット45A
- SFK-43B　ターンブラケット45B
- SFK-411　クランプレバー付ターンブラケット45A
- SFK-412　クランプレバー付ターンブラケット45B

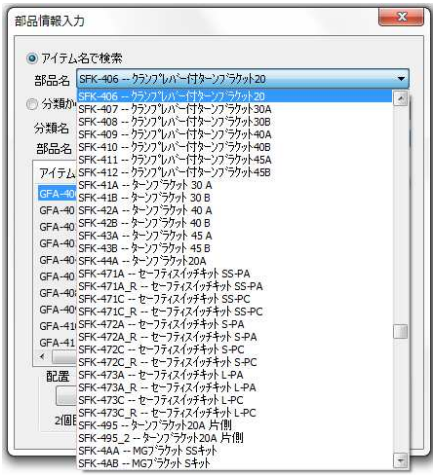
操作手順

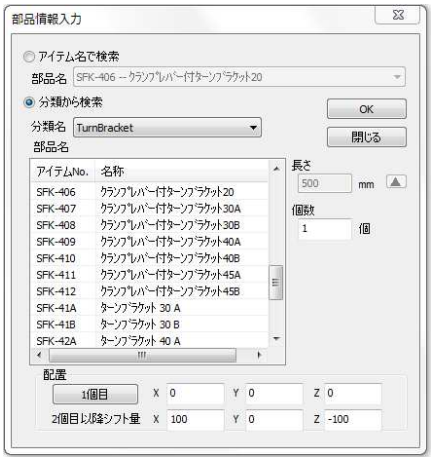
1.　ターンブラケットを汎用接合でフレームに接合します。



1-1.　すべての部品コマンドでターンブラケットを取り出します。

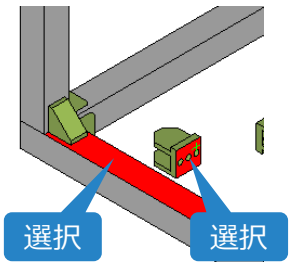
※ SFK-で始まるターンブラケットを取り出してください。
(SFJ-で始まるものには接合用の皿ボルトが付属していません)

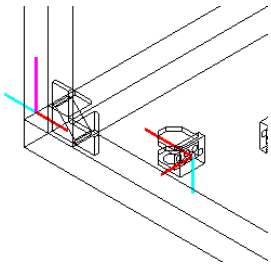


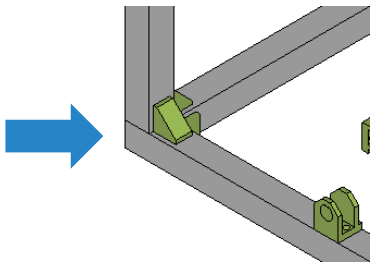


1-2.　汎用接合コマンドでフレームにターンブラケットを接合します。

※ 汎用接合コマンドの使い方は「主要：汎用接合」にてご確認ください。
※ Ctrlを押しながらクリックすると2つ以上選択が可能になります。
※ フレームの側面に取り付ける場合はターンブラケットA、
端面に取り付ける場合はBまたはCを選択してください。(ターンブラケット20を除く)

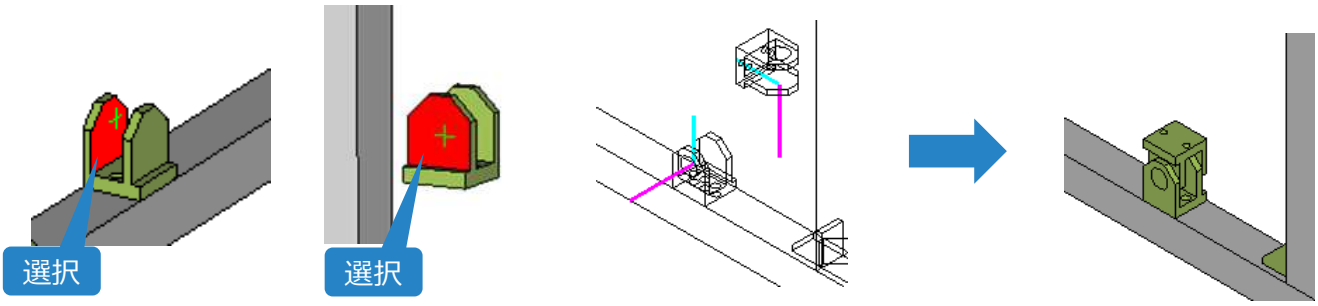






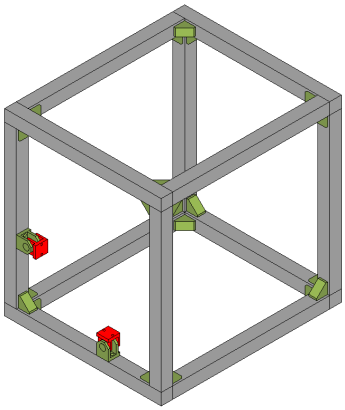
SUS Corporation

1-3. 汎用接合コマンドでターンブラケット同士を接合します。

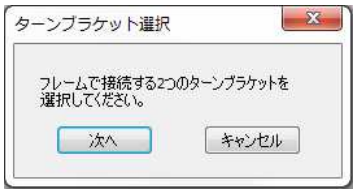


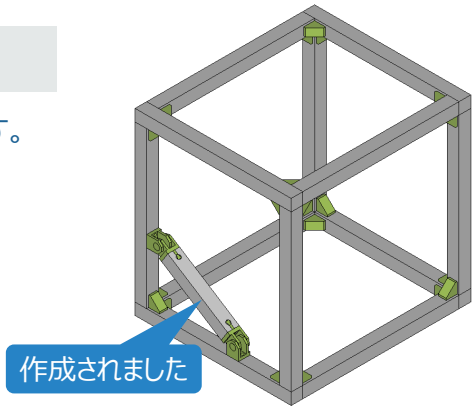
2. ターンブラケット接合コマンド を押します。

3. 間にフレームを作成するターンブラケットを2つ選択します。



4. 次へ を押し、接合するフレームを選択します。



5. OK を押すとフレームが作成されます。

※ 取り付けに必要なパーツ、フレームへの加工が自動で追加されます。